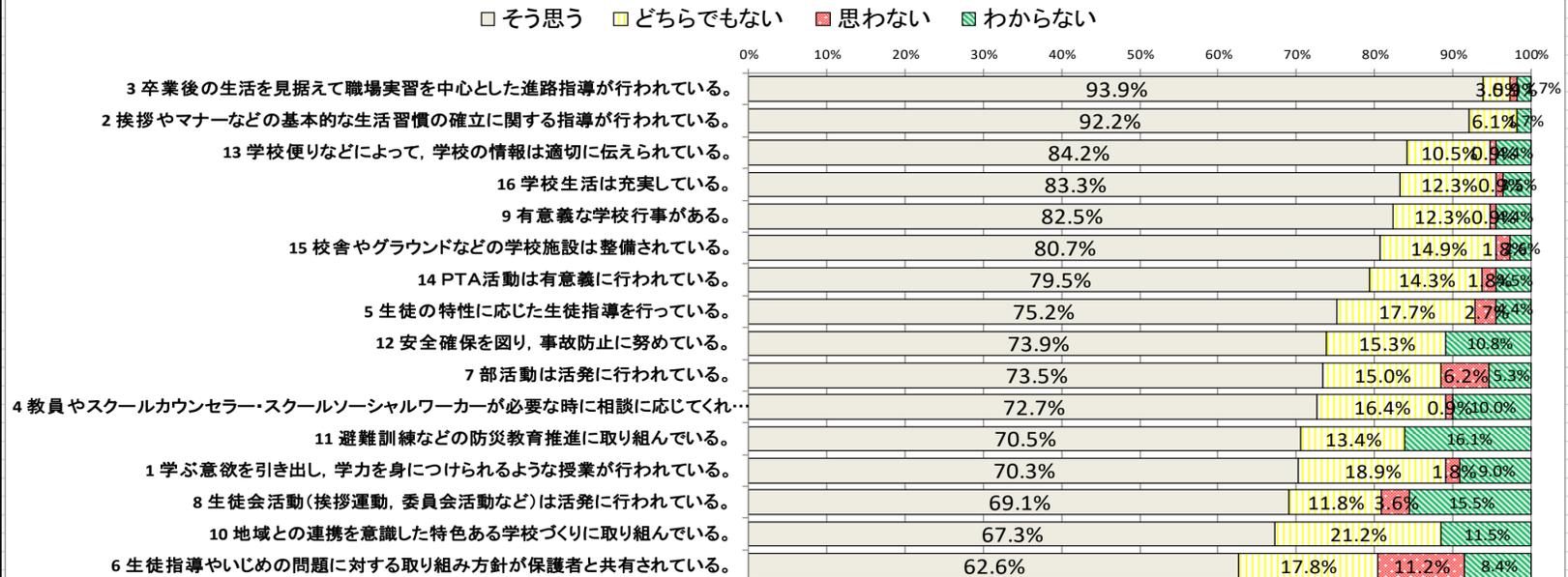


学校に関するアンケート

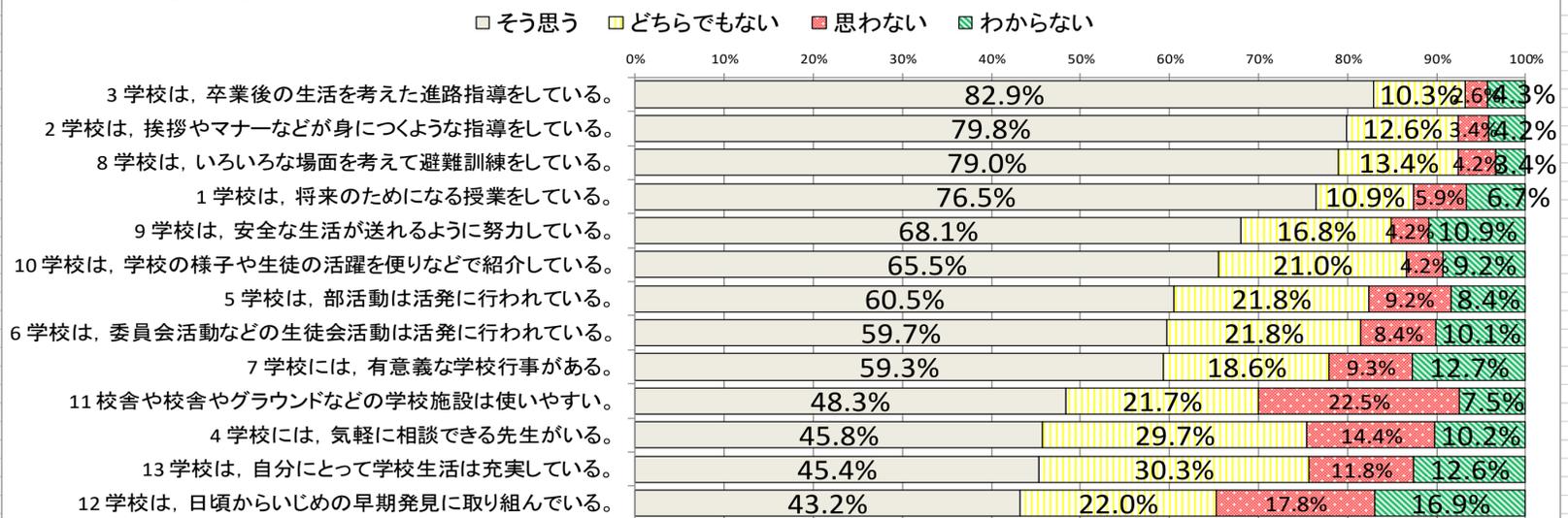
保護者（評価の高い順）



アンケート結果と分析

- ①16項目中13項目について70%の方に「そう思う」と評価していただいた。また、全体的に「そう思う」の評価が昨年度より高くなっており、学校全般にわたり本校の教育活動を好意的に見ていただいていると思われる。
- ②本校教育活動の中核となる職場実習を踏まえた進路指導や挨拶、マナー等の指導について、90%を超える高い評価をいただいた。今後も教職員一丸となった指導・支援を行いたい。
- ③防災教育や委員会活動については「わからない」の割合が高く、ホームページや各種たよりを活用し、情報発信の工夫に努めたい。
- ④「6生徒指導やいじめの問題に対する～」は昨年・一昨年度より「そう思う」の割合が高くなっているが、「どちらでもない」「思わない」合わせて30%を超えている。個別対応の部分も多く、全体的な指導として見えにくい部分もあるが、保護者との連携、情報提供をしながら、今後も迅速で丁寧な対応を行いたい。

生徒（評価の高い順）



アンケート結果と分析

- ①全体的に「そう思う」の評価が昨年度、一昨年度より高く、「思わない」の割合が低くなっている項目が多い。上位項目の「将来に向けた学習」「挨拶やマナー指導」「避難訓練等の防災教育や安全な環境づくり」については、本校の目指す生徒像につながるものであり、生徒が前向きに捉えているとみることができる。
- ②「11校舎やグラウンド～」の施設面の評価で「思わない」が23%となった。グラウンドや農場の整備を求める内容があった。来年度は20年目となり、施設・設備等のメンテナンスや安全管理により一層努める必要がある。
- ③「4気軽に相談できる先生がいる」「13学校生活は充実している」について「思わない」「わからない」「どちらでもない」と感じている回答を真摯に受け止め、教職員全体でさらに意識しながら学習・生徒指導に取り組むことが大切と考える。また、教職員が気軽に相談にのれる信頼と資質を身に付ける努力を今後も継続していきたい。
- ④「12いじめの早期発見～」について、「そう思う」が昨年度、一昨年より高くなっているが「思わない」も18%となった。個別対応の部分も多く、全体的な指導として見えにくい部分もあるが、日頃からの継続した指導を今後も心掛けたい。